

Japan Flower Selections PRESS

Garden Plant Division 2020 Winter-Spring

ジャパンフラワーセレクション
ガーデニング部門2020 冬春審査会・春審査会
入賞・特別賞受賞品種のご紹介



冬から春、春のガーデニング部門の入賞・特別賞が決定しました。

Japan Flower Selections Garden Plant Division

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション（JFS）」のガーデニング部門では、このたび、冬から春にかけての長期間観察を行う「冬春審査会」、また春に定植し短期間に花壇やコンテナ等で楽しむことができる品種を選定する「春審査会」を実施しました。審査は、千葉大学環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市：千葉大学柏の葉キャンパス）にあるJFSトライアル花壇において栽培試験を実施し、生育過程の観察を行いました。

千葉大学環境健康フィールド科学センター JFSガーデニング部門審査圃場（露地花壇・屋根付き施設）の様子
JFS Trial Garden & Green House at Center for Environment, Health and Field Sciences, Chiba University.



Field Examination 審査会実施概要

- 冬春審査会：①2019年10月29日 ②2020年2月4日 ③4月14日～21日
- 春審査会：2020年6月11日

■植栽・審査会場：千葉大学 環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市）

Judges 審査員

国内の花き業界を代表する学識者、ガーデンデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

部門長
山本岳史 Takeshi Yamamoto

豊明花き(株) 企画本部外商部 次長

尾崎明弘 Akihiro Ozaki

(株)オザキフラワーパーク
代表取締役

杉井志織 Shiori Sugii

はなぐみ 代表

村上智弘 Tomohiro Murakami

(株)フラワーオークションジャパン
鉢物部 部長

山口まり Mari Yamaguchi

(一社)日本ハンギングバスケット協会 理事

渡辺 均 Hitoshi Watanabe

千葉大学環境健康フィールド科学センター
教授



なお、これら入賞した品種の中から、総合的に優秀な品種に与えられるベスト・フラワー（優秀賞）並びに新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを持つ品種に与えられる特別賞の受賞品種も決定いたしました。ベスト・フラワー（優秀賞）は、この年の最優秀賞である「フラワー・オブ・ザ・イヤー」の候補となります。



◆露地花壇 群植した時のパフォーマンスを確認

(群植)

定植後6日(4/16)



定植後27日(5/7)



定植後55日(6/4)



◆屋根付き施設 1株のパフォーマンスを確認、8号鉢に定植して観察

(8号鉢)

定植後6日(4/16)



定植後28日(5/9)



定植後59日(6/8)



JFSガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて2～3週間ごとに栽培記録をつけ、生育経過を観察した資料と現地での審査で行います。

栽培方法は？・・・植栽計画や維持管理は千葉大学環境健康フィールド科学センターの監修で行われています。

露地花壇と屋根付きの施設の中で、それぞれの環境下での生育を観察しています。

メンテナンスは一般家庭における管理方法を想定したメンテナンスを行います。

審査方法は？・・・栽培試験では定期的に写真撮影と計測による栽培記録シートを作成。栽培記録シートも参考にしながら、植栽場所で現地審査（採点評価・協議）を行います。

◆「ガーデニング部門」秋審査会 出品募集中！

「秋審査会」は、9月頃に定植し、11月頃に観察を完了する比較的観察期間が短い審査となっています。

出品締切日：2020年8月31日（月）

栽培観察・審査場所：千葉大学環境健康フィールド科学センター

出品に関するお問い合わせは

jfpc@jfpc.or.jp または

TEL：03-3664-8739まで

■出品料：1品種1期（1～3か月）30,000円（税込33,000円）
ただし、（一財）日本花普及センターの賛助会員のうち団体会員A（都道府県、各種団体、企業、協同組合）の方は1品種1期 20,000円（税込22,000円）の特別価格が適用されます。（休会中の会員については適用されません）

例）4月～9月までの観察を希望される場合は、30,000円×2期＝60,000円（税込66,000円）の出品料となります。

特別価格の適用の場合は、20,000円×2期＝40,000円（税込44,000円）となります。

定植時期や、観察希望期間、出品料について詳しくはご相談ください。

ベスト・フラワー（優秀賞）〔グッドパフォーマンス特別賞 同時受賞〕

ビオラ「クイックタイム ホワイトブロッチ」（株）エム・アンド・ビー・フローラ

4/7撮影



受賞者：(株)エム・アンド・ビー・フローラ
(山梨県)

ホームページ：<http://www.mbflora.co.jp>

育成者：Pan AmericanSeed

育成者権者：Pan AmericanSeed

審査講評：低温・短日期でも開花が途切れず、花数も多く、花の傷み（灰色かび病）もなく、花がらも目立たない。従来品種に比べて耐寒性に優れ、冬から春にかけての花上がりが非常に良かった。中心に入った紫のブロッチによって、冬期には寒々しく見えがちな白花にもインパクトが生まれ、冬花壇にがにぎやかになる。花梗が短く丸くこんもりしたまとまりある姿に仕上がるので、1株を大きく育てても、群植してもどちらの使い方にも対応できる。

寄せ植え、ハンギングバスケットに利用しても長く楽しめるだろう。

株姿が乱れないので、春に慌てて植え替えなくても良い点も評価できる。

様々な観点からグッドパフォーマンスが認められた品種。ベスト・フラワー（優秀賞）とグッドパフォーマンス特別賞を同時に受賞。

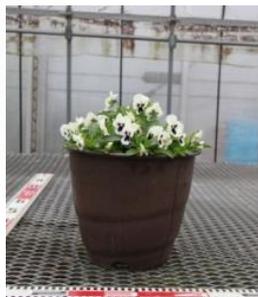
4/21撮影



4/21撮影



屋根付き施設



▲2019/10/31
(定植後22日)

▲2019/11/26
(定植後48日)

▲2020/2/18
(定植後132日)

▲2020/3/27
(定植後169日)

▲2020/4/21
(定植後194日)

路地花壇



▲2019/10/16
(定植後7日)

▲2019/12/20
(定植後72日)

▲2020/2/18
(定植後132日)

▲2020/4/7
(定植後180日)

ベスト・フラワー（優秀賞）

ナデシコ「ミーテ ピーチラテ」サントリーフラワーズ（株）

6/11撮影



受賞者：サントリーフラワーズ株（東京都）

ホームページ：<https://suntory.jp/FLLOWER>

育成者権者：サントリーフラワーズ株

審査講評：花の中心に赤い模様が入り、にぎやかな印象、ほのかに芳香もあるナデシコ。草姿のバランスと花のイメージが合っている。

屋根付き施設での栽培のほうがパフォーマンスが優れていた。花色も雨よけ下の方が濃い色をキープしており、露地では淡いピンクの時間が長かった。

草姿が乱れることなくコンパクトなので、寄せ植えにしたり、コンテナに植えて軒先で楽しむものに向いている。花壇でも蒸れや株割れすることはなかったが、株も花も小さめなので、植える場所について工夫をするとよい。

ベスト・フラワー（優秀賞）を受賞。

6/11撮影



屋根付き施設



▲2020/4/7
（定植後5日）



▲2020/5/7
（定植後30日）



▲2020/5/20
（定植後43日）



▲2020/6/2
（定植後56日）



▲2020/6/16
（定植後70日）

路地花壇



▲2020/4/7
（定植後5日）



▲2020/5/7
（定植後30日）



▲2020/6/2
（定植後56日）



▲2020/6/16
（定植後70日）

入賞 マーガレット「マックスマム 夕焼けレッド」サントリーフラワーズ(株)

6/2撮影



出品者 : サントリーフラワーズ(株) (東京都)
 ホームページ : <http://suntory.jp/FLOWER>
 育成者権者 : サントリーフラワーズ(株)
 審査講評 : まだ寒さの残る3月18日に定植、最初の1か月ほどぼつぼつと咲いていた花は、4月中旬頃から一気に数が増えた。たくさんの花が高低差をつけて咲き、サワサワと揺れるような、自然なやさしい株姿に仕上がる。

株立ちの美しさだけでなく、鮮やかなブラッドオレンジ色からスモーキーなイエローまで、花色の濃淡も楽しめる。やや花色が老けてきても、その変化を楽しめる上、新しい花が古い花の上に咲くので、花ガラを慌てて取らなくてもあまり気にならないところもアピールポイントのひとつ。

生育のスピードが速く、植えてから仕上がりの満足感を得るまでに時間がかからないことは、園芸ビギナーの方が購入した際の喜びにもつながる。



5/20撮影



6/11撮影



屋根付き施設



▲2020/4/21
(定植後34日)



▲2020/5/7
(定植後50日)



▲2020/5/20
(定植後63日)



▲2020/6/2
(定植後76日)



路地花壇



▲2020/5/7
(定植後50日)



▲2020/5/20
(定植後63日)



▲2020/6/2
(定植後76日)

▲2020/3/27
(定植後9日)

入賞 ナデシコ「ミーテ グレープソルベ」サントリーフラワーズ（株）



6/11撮影



6/11撮影



6/11撮影

出品者：サントリーフラワーズ(株) (東京都)

ホームページ：<http://suntory.jp/FLOWER>

育成者権者：サントリーフラワーズ(株)

審査講評：シックなグレープカラーの花色のナデシコ。草姿はコンパクトで、やや渋めの花色と葉色をもち、キリッとした印象がある。

屋根付き施設での栽培のほうがパフォーマンスが優れていた。

草姿は乱れることなくコンパクトなので、寄せ植えや花壇の縁取りなどいろいろな用途に活用できる。花壇でも蒸れも株割れもなかった。

花色が濃いため、花弁の傷が少し見えるが、一方で花ガラはあまり目立たない。咲き進んだ際に見える花色の濃淡を変化として楽しめるような提案や、他の植物との色の組み合わせを提案できると深みのある色が生きてくる。



屋根付き施設



▲2020/4/7
(定植後5日)

▲2020/4/21
(定植後19日)

▲2020/5/7
(定植後30日)

▲2020/5/20
(定植後43日)

▲2020/6/2
(定植後56日)



路地花壇



▲2020/4/21
(定植後19日)

▲2020/5/7
(定植後30日)

▲2020/5/20
(定植後43日)

▲2020/6/2
(定植後56日)



1. フLOWER・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)

各部門の中で最も優れた1品種に授与します。各審査会での「ベスト・フラワー(優秀賞)」(10点満点の8.0点以上)から、得点、授賞に対する評価、ガーデニング部門は栽培状況データなども踏まえて、11月下旬の中央審査委員会での協議審査の結果、切花・鉢物・ガーデンニングの各部門で各1品種ずつ選ばれます。

2. ベスト・フラワー(優秀賞)

各部門で、姿、形、デザインに加えて栽培のしやすさなど全体的にバランスのよい優れた品種に授与されます。各審査会でのジャパンフラワーセレクション入賞品種の中から10点満点の8.0点以上と採点された品種です。

3. ジャパンフラワーセレクション特別賞

各審査会での受賞品種(10点満点の7.0点以上)の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。なお、以下の賞が設定されていますが、該当する品種がない年は、授与されません。

「モーストジョイ特別賞」

気分をデザインする品種。それがあただけで、喜びに満ち、楽しい気分などをもたしてくれる品種に授与されます。

「ニューバリュー特別賞」

花の新たな価値観をデザインする品種。今までにない新しい価値観を感じさせ、フラワーデザイン、ガーデンデザインの多様性や可能性を広げて花文化の未来に貢献する品種に授与されます。

「ニュースタイル特別賞」

斬新で優れた形状をもつ品種です。これまでになかった新たな花型、葉型、草姿等を持ち、業界にインパクトを与えた品種に授与されます。

「グッドパフォーマンス特別賞」

これまで以上に比べて、生産者にとっても消費者にとっても扱い易く、育てやすい品種に授与されます。

「ブリーディング特別賞」

育種技術により花の芸術性・商品性を高めた品種です。これまでになかった価値観や形質を生み出し、育種の開発コンセプト、育種技術力が優秀で、デザイン・芸術性、商品性の高い品種に授与されます。

「カラークリエイティブ特別賞」

花の色の流行を先取りした品種です。人の色彩の感性に訴えて、新たな花色の創造を期待させる品種に授与されます。

「フレグランス特別賞」

芳香がうるわしく、香りのデザインが優れた品種に授与されます。

「ジャパンデザイン特別賞」

日本らしさを持ち、日本の美意識やデザイン性を感じさせる品種に授与されます。

「ライフデザイン特別賞」

高いデザイン性と、消費者にとって扱いやすい特性を持ち、それがあただけで日々の生活を楽しみさせ、また、生活空間を豊かにしてくれる品種に授与されます。

「モニター特別賞」

春・秋審査会での一般消費者や買参人等のモニター調査の結果、JFS受賞品種のうち各部門でトップとなった品種に授与されます。(切花部門・鉢物部門のみ)

4. ジャパンフラワーセレクション入賞

10点満点の平均点が7.0以上の品種に授与されます。入賞品種は、上記の1~3の候補となります。

ジャパンフラワーセレクションに入賞した品種は、認定登録を行うことで専用ロゴマークを利用した販売活動等が可能になります。(マークの使用期限はありません)ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。JFS認定ロゴマークを利用し、入賞品種のPRIにご活用ください。



マークは用途に合わせて使用しやすいよう、6パターンあります。

このマークが、消費者に「これが優れた新品種です」とお知らせするJFS受賞マークです。日本語の「花」と英語の「Flower」をかけあわせて新しい花の固有性を表現しました。世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオールアメリカセレクション、ヨーロッパを中心としたフローロ・セレクトがありますが、アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

ご存じですか？ ジャパンフラワーセレクションのロゴマーク。

ジャパンフラワーセレクションで「入賞」に選定された品種は、「認定登録」をおこなうことにより、花の業界が推奨する品種として「ジャパンフラワーセレクション受賞マーク」をPRに活用することができます。ロゴマークを使用することで「花業界が推奨する品種」として他との差別化を図ることができます。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。

HPなどで自社製品の紹介に。

カタログの商品紹介や店頭POPに使用。

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。

■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録すると、用途によって使い分けられる6種類のマークをご用意

基本的なロゴマーク 日本花き取引コード（JFコード）あり 全6パターン

*JFコード無しロゴマークも6パターンあります。



■ ジャパンフラワーセレクションの認定登録した品種が、フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）になった場合は、専用のロゴマークが使用できます。

■ その他、ジャパンフラワーセレクションの広報用のロゴ（全4パターン）もご利用になれます。

フラワー・オブ・ザ・イヤー専用ロゴ 全4パターン



■ JFS認定登録料について

認定登録には別途60,000円（税込66,000円）の認定登録料がかかります。（認定登録は任意です）
認定登録申請書にご記入の上、事務局までお送りください。
認定登録申請書の様式は、jfpc@jfpc.or.jpにご請求いただくか、ホームページから様式をダウンロードしてお使いください。

お問い合わせはこちらへ

<ジャパンフラワーセレクション実行協議会 事務局>

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfpc@jfpc.or.jp ホームページ: <http://www.jf-selections.net>



ご存知ですか？このマーク。
「いい花の新基準」。
ジャパンフラワーセレクション

ジャパンフラワーセレクション受賞品種は、業界が推奨する優れた品種です。
自信をもってお客様へお勧めください。

* 入賞品種は認定登録をすることで販売やPRにこのマークをご利用いただくことができます。